

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

素晴らしいに驚かされ
ている。

派遣される大会は、
全国大会の長野県予選
を兼ね、選手の意気込
みも強く、好試合が多
い。多くの選手が流し
た汗を拭かないよう
にと、審判員も真剣だ。
その中でも、気になる
大会がある。長野県高
等学校総合体育大会フ
ットボール

競技大会
だ。8月
倉で開催さ
れた高校

社会で展開する出来事に 関心を持ち続けてみませんか

5月から毎週末、伊
那市・須坂市・千曲市・
安曇野市など県内各地
で開催されるソフト
ボール大会の審判員と
して派遣されるが、改
めて私たちが地域とレベ
ルが異なる競技施設の

日連続で審判を務め
る。中信地区からは、
豊科と木曾青峰の2
校、ともに初戦で大敗
してしまふ。だが、白
目から、大会をサポート
する姿に、心温かい
ものを感じてしまふ。

引率の先生に聞く
と、「県外の高校に行
くのは、課題が多
い。中信地区からは、
豊科と木曾青峰の2
校、ともに初戦で大敗
してしまふ。だが、白
目から、大会をサポート
する姿に、心温かい
ものを感じてしまふ。

は多いが、決して解決
できない課題ではない
はずだ。
女子部の会場は、
保護者の応援でにぎや
かた。桃太郎旗や囃り
物を使い、大声での声
援。特に女の子を持つ
父親の声援は見事だ。
審判員がシャッする
たびに、応援席がざわ
めく。学校側の事前指
導がなければ、どんな
発言があるのかと、つ
い心配してしまうほど
だ。応援席から、多く
のビデオカメラが向け
られ、審判員もつい気
になってしまふ。しか
し、この保護者の熱意
が、スポーツ振興に
とって不可欠な事も事
実だ。子どもが成長す
るためには、親自らの
熱心さが必要なのだ
と、改めて気がかれ
る。

は、ツアー全体の料金
の高騰にもつながるは
ずだ。
交通網の脆弱(せい)
じゃく)な地域で考え
られることは限られる
が、できることはある
はずだ。大北地域内で
保有するマイクロバス
は多い。これらを基盤
に知恵を出し、訪れし
やすい交通体系を考え
るのも一考だ。「当面
が問題」との場当た
り的な着眼感でない、
将来を見据えた取り組
みが展開できないだろ
うか。

(NPO)法人信州地域
社会フォーラム理事・
白馬村森上)



試合前、田圃を組む選手、一途に取り組み姿は将来
の糧となるはずだ

地域経済が気になり
村外に出掛けるたびに
出会う社会現象に注目
しているが、今年、県
外ナンバーの観光バス
の少なさが気になる。
日本政府観光局が6月
発表した1~5月の訪
日外国人数は年間50
0万人の過去最速の
ペース。訪日客の対応
のため、観光バス不足
が深刻との情報もある。
貸し切りバスは、
10年前に比べ約30%増
加しても5万台を下回

るのが現状で、今後大
幅な増車は期待でき
ず、急激に増え続ける
訪日客に観光バスの確
保合戦が展開されてい
くと思われる。
運転手不足も深刻
で、効率的な運行を求
める旅行会社の旅行商
品では、遠距離向けの
観光バスの確保はこれ
から大きな課題になる
だろう。また3日間程
度拘束され、滞在中の
移動運行等どちらかと
いうと効率的でない修

学旅行に影響が出るの
ではないか、との声も
聞かされている。
地元観光事業者に
は、「来年の長野新幹
線の北陸延伸や、善光
寺御開帳などで来春の
大北地域向けの旅行商
品プランはあまり期待
しないであれ」との情
報も寄せられている。
大北全体が同じ課題に
直面するだろう。観光
バスの確保の困難性が
ら、当然運賃も上がっ
ていくだろう。それ